

2026年度JICA北海道(札幌) JICA研修員学校訪問 募集要項

1. 目的

- 1) 学校現場における国際理解教育への支援事業の一環として、地域の児童・生徒と、主に開発途上国から来日しているJICA研修員との交流の場を提供します。交流を通して、開発途上国や異文化に関する児童・生徒の興味・関心を引き出し、国際理解から国際協力への基礎を築くことを目的としています。
※語学習得（特に英語）をねらいとするものではありません
- 2) JICA研修員が児童・生徒との交流を通して、日本文化・日本人とのコミュニケーションを実体験し、日本について理解を深める機会を提供します。

2. JICA研修員とは

JICAでは開発途上国からの要請に基づき、開発途上国の技術者・行政官などを対象に日本で専門的な技術を学ぶ研修を行っています。その研修に開発途上国から参加する方々をJICA研修員と呼んでおり、アジア・アフリカ・中南米・大洋州など、様々な地域や国から研修のために来日します。

▶YouTube 研修員受入事業～日本での学び合いの始まりから70年～

<https://www.youtube.com/watch?v=awDMVkdinNw>



3. 内容

JICA研修員が学校を訪問し、学校側が企画したプログラム（遊び、学習発表、調理実習、研修員による国紹介等）に基づき児童・生徒と交流します。当日は、本事業委託先の職員と研修に帯同している通訳者（基本的に1名）が同行する予定です。

※プログラムの司会・進行は学校側で行っていただきます

1) 当日の交流プログラムについて

プログラム作成にあたっては、児童・生徒による事前学習の発表の場となるだけでなく、JICA研修員も参加や体験ができる内容となるようご注意ください。インタビューやお互いの国紹介のみではなく、児童・生徒とJICA研修員が文化や遊びを通して直接交流できるようなプログラム構成をお願いします。

2) 事前・事後学習について

下記の映像をご覧になるなど、事前に児童・生徒のみなさんに、JICAという国際協力機関の存在や、JICA研修員は開発途上国から研修のために来日していることを伝えたいと、当日を迎えていただくようお願いいたします。また、事前学習として、訪問する研修員の出身国や異文化理解に関する学習をしていただき、交流プログラムが効果的に実施されるように企画してください。本プログラムでの交流経験が児童・生徒の異文化理解や開発途上国への興味関心、また国際協力へのきっかけとなるよう、事前・事後学習の流れの中で本プログラムを位置付けていただくようお願いいたします。

▶YouTube ①【開発途上国・教育】開発途上国について徹底解説

<https://www.youtube.com/watch?v=CnRf59bfF6s>

①

②

▶YouTube ②ODAって何だろう

https://www.youtube.com/watch?v=5_Ai_0CagPI

▶YouTube ③JICA紹介動画

<https://www.youtube.com/watch?v=pM4tmEx6Wt4>



また、事前・事後学習の取り組みとして、「JICA国際協力出前講座」「ほっかいどう地球ひろば訪問」を併せてご利用いただくことを推奨いたします。海外協力隊経験者の体験談や開発教育ワークショップを取り入れた学習により効果的な取り組みが可能となります。「JICA国際協力出前講座」「ほっかいどう地球ひろば訪問」の詳細につきましては、JICA北海道(札幌)ホームページをご参照ください。

3) 通訳者の手配について

JICAから研修に帯同している通訳者1名が同行いたします。児童・生徒が複数のグループに分かれて交流する場合など、追加の通訳者が必要な場合は学校側で手配していただきます。通訳者の手配が難しい場合は、通訳が1名で成り立つ内容の企画をお願いします。

また、JICAから同行する通訳者が児童・生徒の挨拶や発表等の通訳を行う必要がある場合、発表原稿や司会原稿、挨拶原稿などは実施1週間前までに担当者へお送りください。

4) 訪問時間について

訪問時間は午前10時以降午後4時までの間で最長2時間となります。

午前の研修・昼食後に学校に向けて出発、あるいは、学校訪問後にも研修を控えていることが多いため、時間の調整をお願いすることがあります。応募用紙に午前・午後の記載がある場合は、午前10:00~12:00頃、午後13:00~16:00頃の中で2時間の訪問をご想定ください（到着から学校出発までの時間となります）。

※日程によっては午前と午後をまたぐ給食交流が可能な場合もありますので、給食交流を希望される際は、応募用紙にその旨をご記入ください

5) 訪問する研修員について

訪問する研修員の出身国・人数・言語を選ぶことはできません。使用言語は、英語、フランス語、スペイン語、ロシア語、ポルトガル語など、コースによって様々です。日本滞在期間は4週間から2カ月程度と短期間のため、日本語を話すのは難しく、訪問する研修コースの言語が英語ではない場合、英語でのコミュニケーションも難しい場合もございます。あらかじめご理解ください。

4. 訪問先範囲

JICA北海道（札幌）から車で片道1時間半以内で移動が可能な地域。石狩振興局管内全地域、空知総合振興局管内の一部（岩見沢市、美瑛市、三笠市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町、月形町、滝川市、夕張市など）、後志総合振興局管内の一部（小樽市、余市町、赤井川村など）及び胆振総合振興局管内の一部（苫小牧市、白老町、登別市、厚真町、安平町など）にある小・中・高校・特別支援学校を対象とします。

※対象地域かの判断が難しい場合はお問い合わせください

5. 経 費

1) 謝金は一切発生しません。研修員及び同行者の移動にかかる経費は、原則全てJICAが負担します。（給食交流が発生する場合は、給食費もJICAが負担します。）

2) 交流に必要な消耗品等については、学校側でご用意ください。

3) 学校側で通訳ボランティアを手配した場合の経費（交通費、有償の場合の人件費等）については、学校側でのご負担をお願いします。

6. 学校訪問日までの流れ

手続き・問い合わせについては、本事業委託先である公益社団法人 青年海外協力協会が担当します。

1	申 込	「2026年度JICA北海道（札幌）JICA研修員学校訪問 応募用紙」に必要事項を入力し、下記申込先までメールにてご応募ください。【2026年3月6日（金）正午 締切（メール必着）】
2	選 考	選考結果につきましては、3月下旬（19日を予定）までに各応募校へメールにて通知します。選考を通過した学校については、通知の際に実施予定時期・日をお知らせします。
3	説明会の実施	選考を通過した学校のご担当者様はオンライン説明会【4月中旬予定】にご参加ください。事業実施のスケジュール、企画の際の注意事項などをお伝えします。
4	日程の調整	（順次） 訪問日が確定していない場合は、具体的な訪問日程の調整を行います。学校から希望日時を複数候補提出していただき、研修スケジュールとの調整を行います。 ※研修スケジュールにより、こちらから特定の日程での実施を打診する場合があります ※早めに日程確定できるよう調整を進めますが、研修スケジュール調整の都合上、訪問日の確定が約2カ月前となる場合があります
5	企画書の提出	（1ヶ月半前までに） 学校担当者より「企画書」をメールでご提出ください。
6	事前打合せ	（1ヶ月前） 電話・メール等でプログラム内容の検討・調整及び当日準備に向けた確認等を行います。

7	通訳原稿 送付	(場合によって) JICAから同行する通訳者(1名)が児童・生徒の発表などを通訳する必要がある場合は、訪問1週間前までに発表原稿をお送りください。また、通訳の分量があまりに多いと、通訳者の負担となる場合がありますので、ご配慮をいただけますようお願いいたします。
8	JICA北海道(札幌) JICA研修員学校訪問 実施当日	
9	報告書の 提出	(実施後、約1ヶ月以内) 「報告書」及び「アンケート」をご提出ください。
10	HP 掲載確認	JICA北海道(札幌)のホームページに交流の様子を掲載する場合があります。担当者が記事を作成しますので、掲載にあたり、学校として写真や内容に問題がないか確認をお願いします。

7. 応募方法

【2026年度JICA北海道（札幌）JICA研修員学校訪問 応募用紙】に必要事項を入力し、下記申込先までメールでお申込みください。Excelデータの中には応募用紙①、応募用紙②の2種類のシートがあります。入力漏れのないようご注意ください。

※応募書類を受領後、担当者より「受付完了メール」を送信しますので、3月9日（月）を過ぎてもメールが届かない場合は、必ずお問い合わせください

8. 選考方法

応募多数の場合、提出書類を次の観点から審査し、訪問校を決定いたします。

- 1 提出書類に不備がなく、締切日が守られていること。
- 2 JICA北海道（札幌）JICA研修員学校訪問活用の動機や目的が、事業のねらいと合致していること。
- 3 国際理解教育に学校全体で意欲的に取り組んでいく意思があること。
- 4 訪問を希望している研修コース等と学校の実施希望日程が合致すること。
- 5 交流の様子をJICA北海道（札幌）のホームページに掲載可能であること。
（児童・生徒が特定されないよう写真にぼかしをかけたの掲載も可能です）

9. 募集締切日：2026年3月6日（金）正午まで

10. 選考結果発出予定日：2026年3月19日（木）

お申込み・お問合せ先

公益社団法人 青年海外協力協会
JICA北海道（札幌）JICA研修員学校訪問担当 宛
〒003-0026 札幌市白石区本通16丁目南4-25
JICA北海道（札幌）センター内
TEL：011-866-1515 FAX：011-866-1516
E-mail：hokkaido@joca.or.jp